



2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年8月4日

上場会社名 ゼリア新薬工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 4559 URL <https://www.zeria.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長兼COO (氏名) 伊部 充弘

問合せ先責任者 (役職名) 広報部長 (氏名) 西澤 知幸

TEL 03-3661-1039

四半期報告書提出予定日 2020年8月7日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	13,331	11.8	1,060	20.3	634	59.3	974	15.0
2020年3月期第1四半期	15,113	1.0	1,329	18.6	1,556	10.6	1,146	48.9

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 1,521百万円 (202.6%) 2020年3月期第1四半期 502百万円 (43.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	21.05	
2020年3月期第1四半期	24.14	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	106,753	53,104	49.6	1,147.36
2020年3月期	104,155	52,678	50.4	1,134.30

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 52,938百万円 2020年3月期 52,510百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		17.00		17.00	34.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)		17.00		17.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	28,000	7.6	1,700	2.2	1,400	14.0	1,500	21.9	32.46
通期	61,000	0.9	4,300	5.0	3,900	0.5	3,300	12.8	71.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期1Q	53,119,190 株	2020年3月期	53,119,190 株
2021年3月期1Q	6,980,144 株	2020年3月期	6,825,944 株
2021年3月期1Q	46,274,694 株	2020年3月期1Q	47,488,701 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9
(企業結合等関係)	10
3. 補足情報	11
(1) 販売実績	11
(2) 新薬パイプラインの状況	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の売上高は、133億31百万円（前年同四半期比11.8%減）となりました。利益につきましては、営業利益10億60百万円（前年同四半期比20.3%減）、スイスフラン高の進行による為替差損の発生により、経常利益6億34百万円（前年同四半期比59.3%減）となりました。なお、特別利益として債務取崩益を計上したことにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は9億74百万円（前年同四半期比15.0%減）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

①医療用医薬品事業

主力製品である潰瘍性大腸炎治療剤「アサコール」につきましては、国内市場では、2019年10月と2020年4月の2度にわたる薬価改定を受け、売上は前年同四半期を僅かながら下回る結果となりました。また、海外市場においても、引き続きイギリス、北欧などの国々で売上が拡大したものの、全体ではスイスフラン高の影響をカバーできず、微減収となりました。一方、炎症性腸疾患（IBD）治療剤「Entocort」（国内販売名：「ゼンタコート」）につきましては、ドイツ、北欧を中心に、堅調に推移いたしました。なお、機能性ディスペプシア治療剤「アコファイド」につきましては、引き続き内視鏡実施医療機関を中心に潜在的な機能性ディスペプシア患者の掘り起しに努めております。

これらの結果、当事業の売上高は、75億62百万円（前年同四半期比5.4%減）となりました。

②コンシューマーヘルスケア事業

植物性便秘薬「ウィズワン群」や、殺菌消毒薬などの衛生用品につきましては、売上が伸びましたが、新型コロナウイルス感染拡大に伴う外出自粛措置や他社製品との競合激化などにより、主力製品である「ヘパリーゼ群」や「コンドロイチン群」をはじめとして、全体としては苦戦を余儀なくされました。

これらの結果、当事業の売上高は、57億30百万円（前年同四半期比19.1%減）となりました。

③その他

保険代理業・不動産賃貸収入などにより、当事業の売上高は37百万円（前年同四半期比3.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は1,067億53百万円となり、前連結会計年度末対比25億97百万円の増加となりました。その内訳は流動資産が366億34百万円で、前連結会計年度末対比16億14百万円の増加、固定資産が701億18百万円で、前連結会計年度末対比9億82百万円の増加となっております。流動資産の増減の主なものは、現金及び預金の増加4億52百万円、商品及び製品等のたな卸資産の増加15億70百万円、未収金の減少等流動資産のその他の減少2億37百万円であります。また、固定資産の増減の主なものは、有形固定資産の増加10億11百万円、無形固定資産の減少5億35百万円、投資その他の資産の増加5億6百万円であります。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は536億49百万円となり、前連結会計年度末対比21億72百万円の増加となりました。その内訳は流動負債が426億60百万円で、前連結会計年度末対比15億90百万円の増加、固定負債が109億88百万円で、前連結会計年度末対比5億81百万円の増加となっております。流動負債の増減の主なものは、短期借入金の増加38億18百万円、賞与引当金の減少2億90百万円、未払金の減少等流動負債のその他の減少21億61百万円であります。固定負債の増減の主なものは、長期借入金の増加7億8百万円であります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は531億4百万円となり、前連結会計年度末対比4億25百万円の増加となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上9億74百万円、前期末配当の実施7億86百万円、自己株式の増加3億8百万円、その他有価証券評価差額金の増加5億2百万円等によるものであります。

これらの結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は前連結会計年度末と比べ0.8%低下し、49.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年5月21日発表の「2020年3月期決算短信」において未定としておりました2021年3月期連結業績予想につきまして、下記のとおり、お知らせいたします。

第2四半期（累計）連結業績予想（2020年4月1日～2020年9月30日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
今回発表予想	28,000	1,700	1,400	1,500	32.46
(ご参考) 前期第2四半期（累計）実績 (2020年3月期第2四半期（累計）)	30,317	1,738	1,628	1,230	26.16

通期連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
今回発表予想	61,000	4,300	3,900	3,300	71.47
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期通期)	60,426	4,094	3,879	2,925	62.62

新型コロナウイルス感染拡大の収束は引き続き不透明な状況ではありますが、第2四半期以降、医療用医薬品事業におきましては、海外市場を主体としたアサコール、エントコートの特長や国内外における新薬の上市を見込んでおります。また、コンシューマーヘルスケア事業におきましても、複数の新製品の投入を予定しております。以上により、2021年3月期の通期連結業績につきましては、第2四半期以降の業績の回復を見込んでおります。

なお、第2四半期連結累計期間につきましては、主にコンシューマーヘルスケア事業におきまして、新型コロナウイルス感染拡大に伴う外出自粛措置やインバウンド需要の減少、新製品投入の遅れなどにより、売上については減収、利益につきましては、前述の第1四半期に特別利益を計上した親会社株主に帰属する四半期純利益を除き、減益を見込んでおります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,005,252	9,457,655
受取手形及び売掛金	13,369,323	13,224,129
商品及び製品	5,466,981	6,519,448
仕掛品	1,282,560	1,331,370
原材料及び貯蔵品	2,813,829	3,282,640
その他	3,212,623	2,974,927
貸倒引当金	△130,566	△155,279
流動資産合計	35,020,004	36,634,893
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	6,817,619	7,274,886
土地	11,660,142	12,349,012
その他(純額)	4,647,674	4,512,562
有形固定資産合計	23,125,436	24,136,460
無形固定資産		
のれん	7,081,058	6,863,459
販売権	15,458,344	15,115,454
その他	7,309,015	7,334,100
無形固定資産合計	29,848,418	29,313,014
投資その他の資産		
投資有価証券	5,968,466	6,408,338
退職給付に係る資産	9,759,827	9,766,535
その他	439,809	532,940
貸倒引当金	△6,098	△38,931
投資その他の資産合計	16,162,004	16,668,883
固定資産合計	69,135,859	70,118,359
資産合計	104,155,863	106,753,252
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,587,833	1,784,258
短期借入金	29,705,195	33,523,365
未払法人税等	249,172	271,959
賞与引当金	1,221,926	931,870
返品調整引当金	38,326	36,174
売上割戻引当金	70,606	77,009
その他	8,197,188	6,036,115
流動負債合計	41,070,248	42,660,753
固定負債		
長期借入金	5,470,705	6,179,210
退職給付に係る負債	1,123,751	1,106,946
資産除去債務	55,300	55,369
その他	3,757,012	3,646,781
固定負債合計	10,406,768	10,988,307
負債合計	51,477,017	53,649,061

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,593,398	6,593,398
資本剰余金	11,685,121	11,685,121
利益剰余金	44,832,502	45,019,680
自己株式	△13,846,605	△14,155,572
株主資本合計	49,264,416	49,142,628
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△457,231	45,692
為替換算調整勘定	1,648,794	1,766,617
退職給付に係る調整累計額	2,054,482	1,983,278
その他の包括利益累計額合計	3,246,045	3,795,588
非支配株主持分	168,384	165,974
純資産合計	52,678,846	53,104,191
負債純資産合計	104,155,863	106,753,252

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	15,113,964	13,331,638
売上原価	4,269,190	3,876,204
売上総利益	10,844,774	9,455,433
返品調整引当金戻入額	46,813	38,326
返品調整引当金繰入額	49,776	36,174
差引売上総利益	10,841,810	9,457,585
販売費及び一般管理費	9,512,072	8,397,533
営業利益	1,329,738	1,060,051
営業外収益		
受取利息	5,616	1,557
受取配当金	143,453	172,836
為替差益	136,038	—
その他	37,834	49,877
営業外収益合計	322,942	224,271
営業外費用		
支払利息	50,763	59,037
為替差損	—	573,768
その他	45,013	17,138
営業外費用合計	95,776	649,944
経常利益	1,556,904	634,378
特別利益		
固定資産売却益	123	—
投資有価証券売却益	—	1,331
債務取崩益	—	674,306
特別利益合計	123	675,638
特別損失		
固定資産売却損	388	—
固定資産除却損	215	597
特別損失合計	604	597
税金等調整前四半期純利益	1,556,422	1,309,419
法人税等	408,595	336,073
四半期純利益	1,147,827	973,345
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	1,566	△817
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,146,261	974,163

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	1,147,827	973,345
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△168,228	502,923
為替換算調整勘定	△273,126	116,229
退職給付に係る調整額	△203,719	△71,203
その他の包括利益合計	△645,074	547,950
四半期包括利益	502,752	1,521,296
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	502,358	1,523,706
非支配株主に係る四半期包括利益	394	△2,410

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

特定子会社の異動には該当しておりませんが、2020年4月1日付で日水製薬医薬品販売株式会社の全株式を取得したため、当第1四半期連結会計期間より、同社を連結の範囲に含めております。

なお、同社は2020年6月29日付で健創製薬株式会社に社名を変更しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	医療用 医薬品事業	コンシュー マーヘルス ケア事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	7,995,394	7,081,889	15,077,284	36,680	15,113,964	—	15,113,964
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	59	59	154,195	154,255	△154,255	—
計	7,995,394	7,081,948	15,077,343	190,876	15,268,220	△154,255	15,113,964
セグメント利益	773,545	1,773,013	2,546,559	56,812	2,603,371	△1,273,633	1,329,738

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業及び不動産業等の事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△1,273,633千円は、主に報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2020年4月1日 至2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	医療用 医薬品事業	コンシュー マーヘルス ケア事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	7,562,906	5,730,736	13,293,642	37,995	13,331,638	—	13,331,638
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	47	47	114,211	114,259	△114,259	—
計	7,562,906	5,730,784	13,293,690	152,207	13,445,897	△114,259	13,331,638
セグメント利益	1,197,082	1,061,976	2,259,059	66,571	2,325,630	△1,265,579	1,060,051

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業及び不動産業等の事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△1,265,579千円は、主に報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(企業結合等関係)

取得による企業結合

当社は、2020年1月17日付で、日水製薬株式会社（以下、「日水製薬」）との間で、日水製薬の子会社である日水製薬医薬品販売株式会社（以下、「日水製薬医薬品販売」）の全株式の譲渡を受ける株式譲渡契約を締結いたしました。

なお、本株式の譲渡は、会社分割（吸収分割）の方法による、日水製薬の肝臓加水分解物事業の日水製薬医薬品販売への承継の効力発生を待って、2020年4月1日付で実施いたしました。

1. 企業結合の概要

(1) 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称 日水製薬医薬品販売株式会社

事業の内容 薬局・薬店向け医薬品、健康食品の製造、販売並びに輸出入

(2) 企業結合を行った主な理由

当社は、「健康づくりは幸せづくり」をモットーに、医療用医薬品事業とOTC医薬品を中心としたコンシューマーヘルスケア事業を「車の両輪」として位置付けて、事業を展開しております。コンシューマーヘルスケア事業においては、主力製品の「ヘパリーゼ群」、「コンドロイチン群」、「ウイズワン群」をはじめ、OTC医薬品、医薬部外品、健康食品を幅広く販売し、生活者の皆様のセルフメディケーションへの貢献に努めております。

当社の主力製品群である「ヘパリーゼ群」の今後の成長に欠かせない主原料の肝臓加水分解物の安定調達と、日水製薬医薬品販売の医薬事業を傘下に収めることによるコンシューマーヘルスケア事業の事業拡大を目的として、日水製薬の子会社である日水製薬医薬品販売の全株式を取得することといたしました。

(3) 企業結合日

2020年4月1日

(4) 企業結合の法的形式

現金を対価とする株式取得

(5) 結合後企業の名称

日水製薬医薬品販売株式会社

なお、2020年6月29日付で健創製薬株式会社に社名を変更しております。

(6) 取得した議決権比率

100%

(7) 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として株式を取得したことによるものです。

2. 四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績の期間

2020年4月1日から2020年6月30日

3. 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金	3,300,000千円
取得原価		3,300,000千円

4. 発生した負ののれん発生益の金額及び発生原因

(1) 発生した負ののれん発生益の金額

11,948千円

(2) 発生原因

受け入れた資産及び引き受けた負債の純額が取得原価を上回ったため、その差額を負ののれん発生益として処理し、金額的重要性が乏しいため「営業外収益」の「その他」に含めて表示しております。

3. 補足情報

(1) 販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	前年同四半期比 増減(△)率(%)
医療用医薬品事業	7,562,906	△5.4
コンシューマーヘルスケア事業	5,730,736	△19.1
報告セグメント計	13,293,642	△11.8
その他	37,995	3.6
合計	13,331,638	△11.8

(注) 1. セグメント間の取引については、相殺消去しております。

2. 金額は消費税等抜きで表示しております。

(2) 新薬パイプラインの状況

I. 国内開発状況

(2020年8月4日現在)

開発段階	開発番号/一般名	開発	適応症	作用機序及び特長	起源
承認	Z-213/ カルボキシマルトース第二鉄 (販売名:フェインジェクト静注500mg)	ゼリア	鉄欠乏性貧血	静注鉄剤	導入品
フェーズⅢ (アジア共同治験)	Z-100	ゼリア	子宮頸癌	免疫調節作用	自社品
フェーズⅢ	Z-338/アコチアミド	ゼリア	小児機能性ディスペプシア	上部消化管運動改善作用	自社品
フェーズⅡ	ZG-801/Patiromer	ゼリア	高カリウム血症	陽イオン結合非吸収性 ポリマー	導入品

II. 海外開発状況

開発段階	開発番号/一般名	開発	適応症	作用機序及び特長	起源
承認 (中国)	Z-206/メサラジン	ゼリア・Tillotts Pharmaの共同開発	潰瘍性大腸炎	pH依存型放出調整製剤	自社(Gr)品
フェーズⅢ (欧州)	Z-338/アコチアミド	ゼリア	機能性ディスペプシア	上部消化管運動改善作用	自社品
フェーズⅢ (アジア)	Z-100	ゼリア	子宮頸癌	免疫調節作用	自社品

自社(Gr)品: 自社グループオリジナル品